

**百年の信頼を未来につなげる**

# **2015年3月期中間決算説明会**

**株式会社鳥羽洋行**

2014年11月27日

証券コード: 7472

- 1. 2015年3月期中間決算概況**
- 2. 2015年3月期業績予想**
- 3. 経営課題と今期の重点施策推進状況**
- 4. 株主還元**

# 1. 2015年3月期中間決算概況

# 中間決算のポイント

## 前年同期比 **増収増益**

(1) 売上高は前年同期比**25.9%**増加

- ◇半導体製造装置関連の得意先を中心に設備投資の回復
- ◇精密、自動車関連の**得意先の海外子会社向け**設備品の需要増

(2) 営業利益は前年同期比**64.9%**増加

(経常利益は前年同期比**61.0%**増加)

- ◇営業利益：原価率は上昇したが、**販管費比率低下**
- ◇経常利益：営業増益に加え、**為替差益計上**

(3) **粗利益率は13.6%**

- ◇国内は競業他社との競合激化のため前期比較で低下  
(当社の重点商品の売上高は伸び悩み)

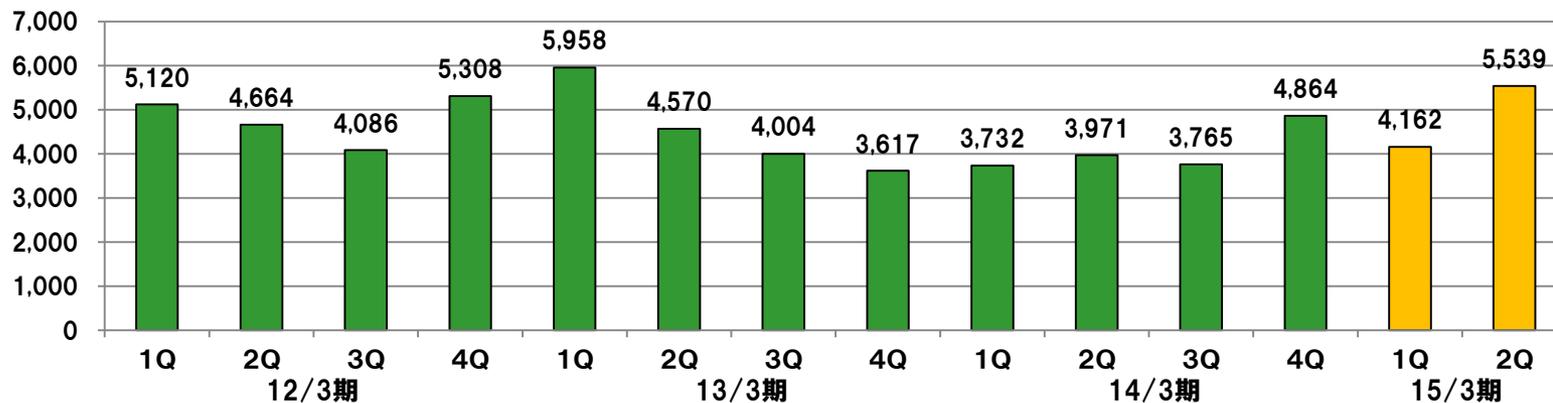
# 部門別の事業環境

	中間期（上期）の状況
制御機器	<ul style="list-style-type: none"><li>● スマートフォン向け需要が好調な半導体・液晶製造装置、デジタル機器等の得意先からの空気圧機器及び継ぎ手等の需要が堅調。</li><li>● 物流装置メーカーからの制御機器需要も増加。</li></ul>
FA機器	<ul style="list-style-type: none"><li>● 液晶、半導体製造装置に関連する得意先からの直動システムの需要好調。</li><li>● 複写機メーカーの海外子会社から大口のマウンター需要増。</li><li>● 自動車・車載部品に関連する得意先の海外子会社向けの産業用ロボット及びプラズマ洗浄機の大口径需要増。</li></ul>
産業機器	<ul style="list-style-type: none"><li>● 半導体関連の得意先からのアルミフレーム需要が好調。</li><li>● 電動ドライバーやネジ締め機等も幅広い得意先からの需要も旺盛。</li><li>● ろ過フィルターの需要拡大。</li></ul>

# 四半期別業績推移

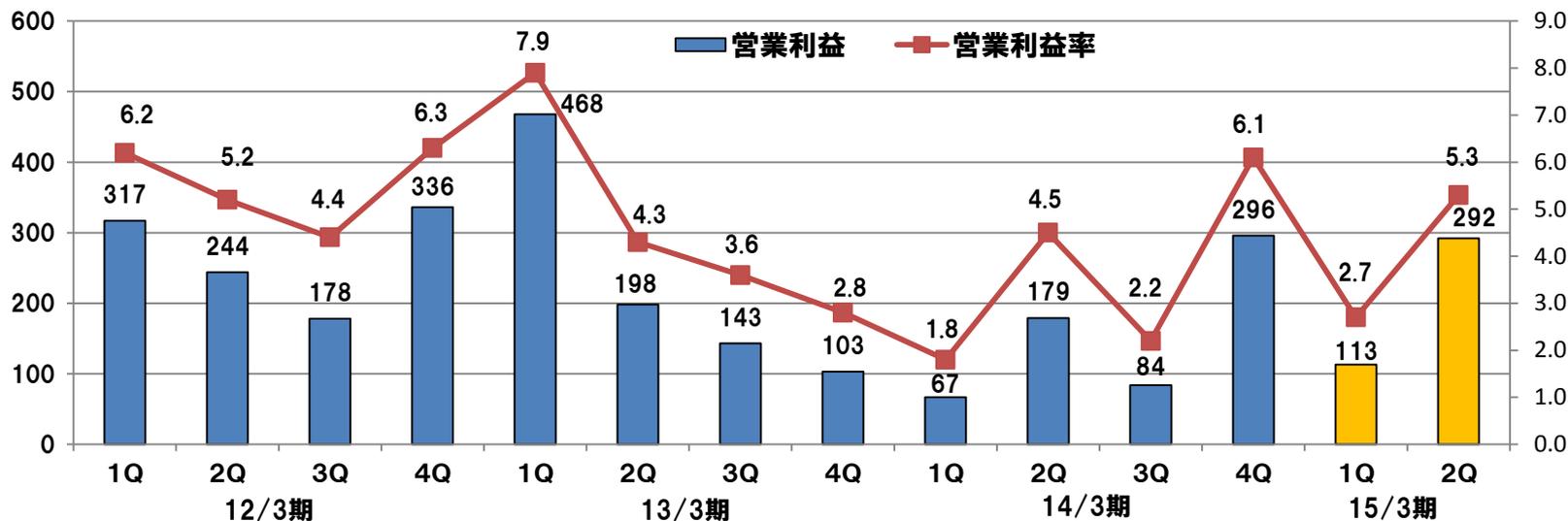
## 四半期別 売上高推移

(単位:百万円、%)



## 四半期別 営業利益/営業利益率の推移

(単位:百万円、%)



# 損益概要

(単位:百万円)

	14/3 上期 実績	15/3 上期		期初計画	期初計画比	
		実績	前同比		(増減額)	(増減率)
売上高	7,703	9,702	+25.9%	8,200	+1,502	+18.3%
営業利益	246	406	+64.9%	330	+76	+23.1%
(営業利益率)	(3.2%)	(4.2%)	(+1.0p)	(4.0%)	(+0.2p)	
経常利益	310	499	+61.0%	370	+129	+35.0%
(経常利益率)	(4.0%)	(5.1%)	(+1.1p)	(4.5%)	(+0.6p)	
中間純利益	191	325	+70.1%	240	+85	+35.4%

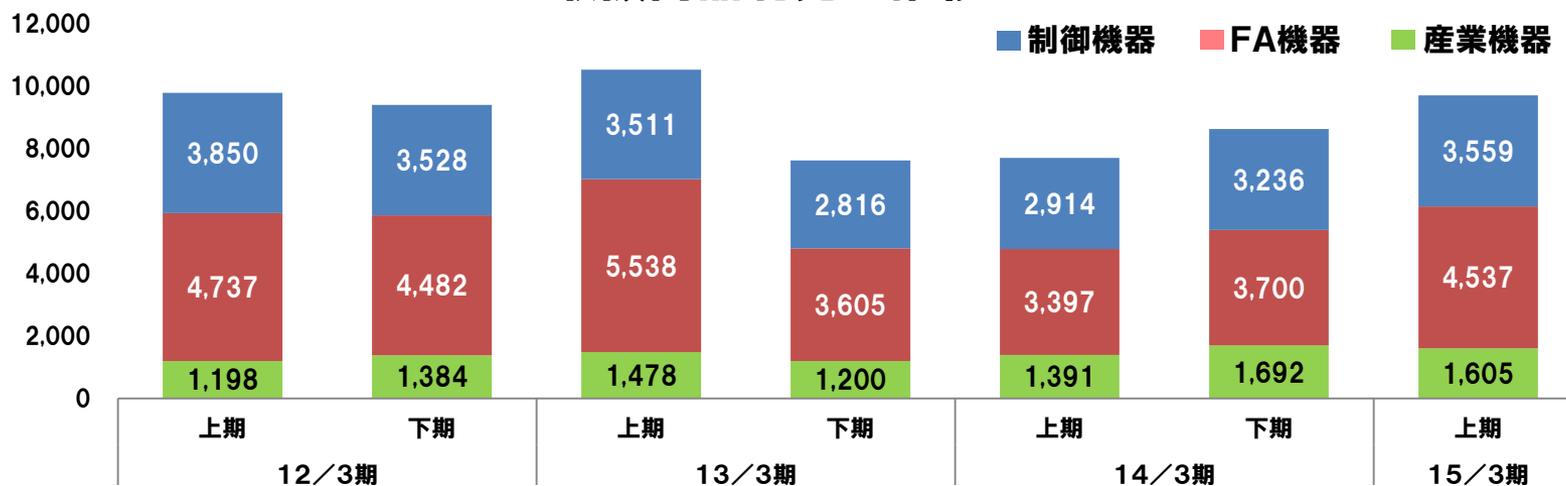
# 取扱商品別実績

(単位:百万円)

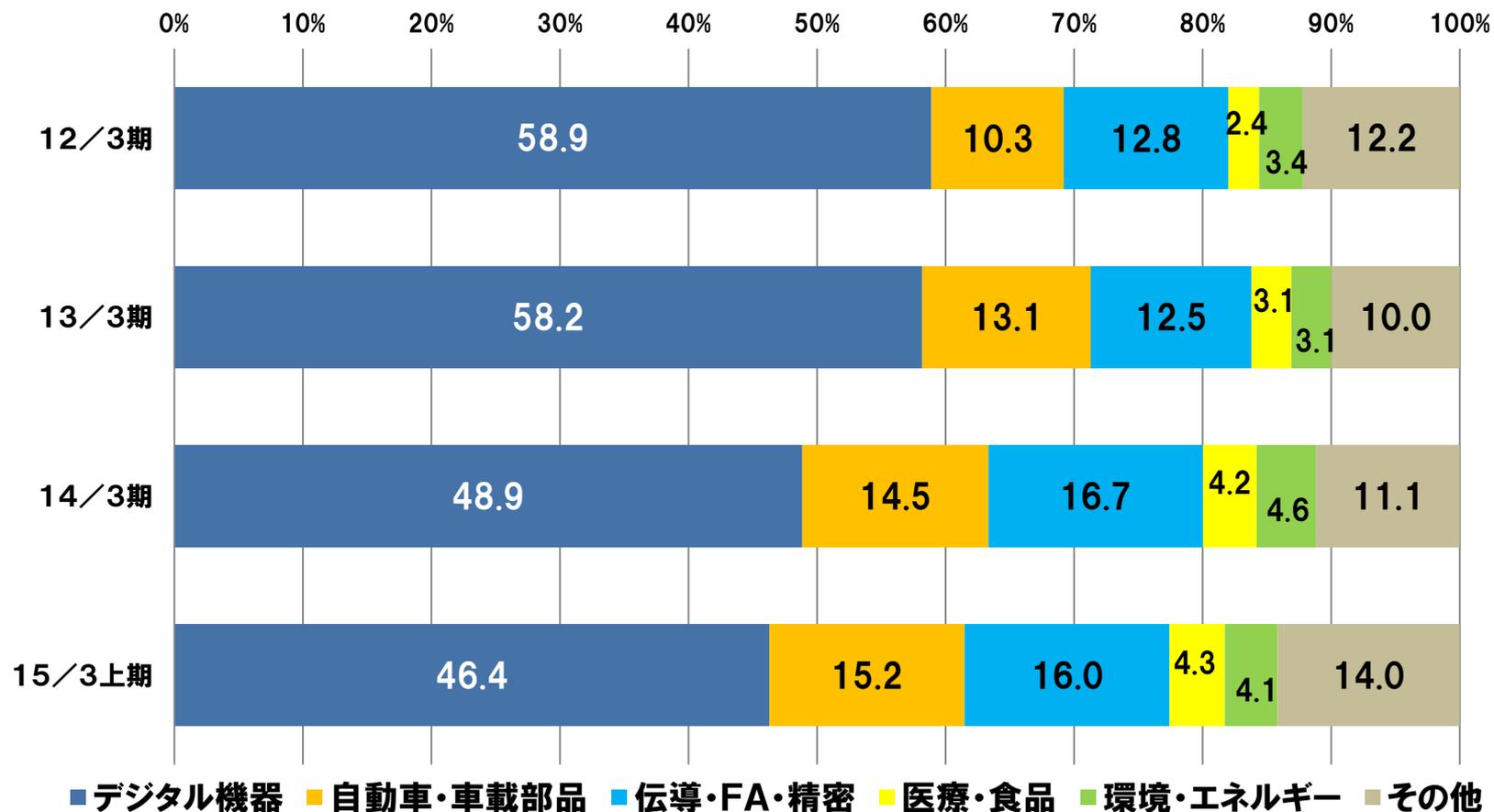
	14/3 上期	構成比	15/3 上期	構成比	前年同期比	
					(増減額)	(増減率)
制御機器	2,914	37.8%	3,559	36.7%	+645	+22.1%
FA機器	3,397	44.1%	4,537	46.8%	+1,140	+33.6%
産業機器	1,391	18.1%	1,605	16.5%	+214	+15.4%
全社計	7,703	100.0%	9,702	100.0%	+1,999	+25.9%

(単位:百万円)

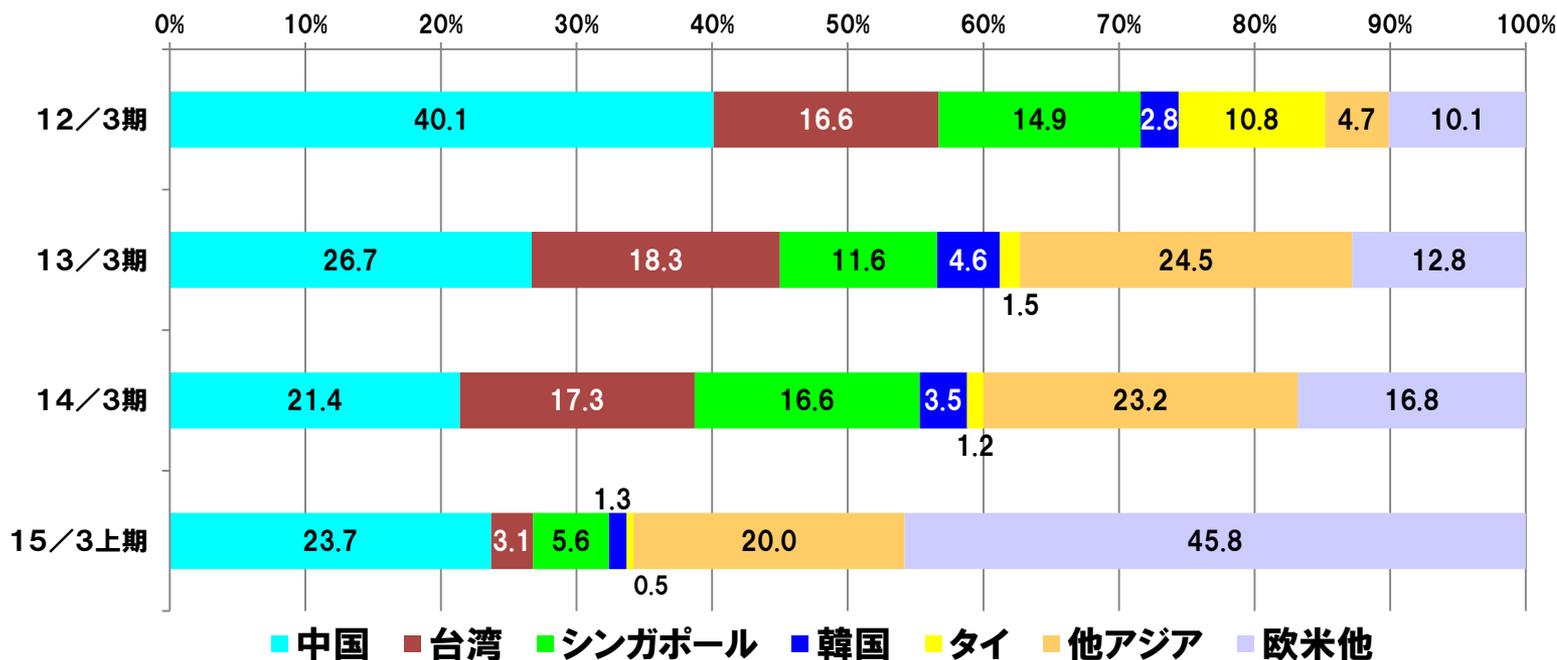
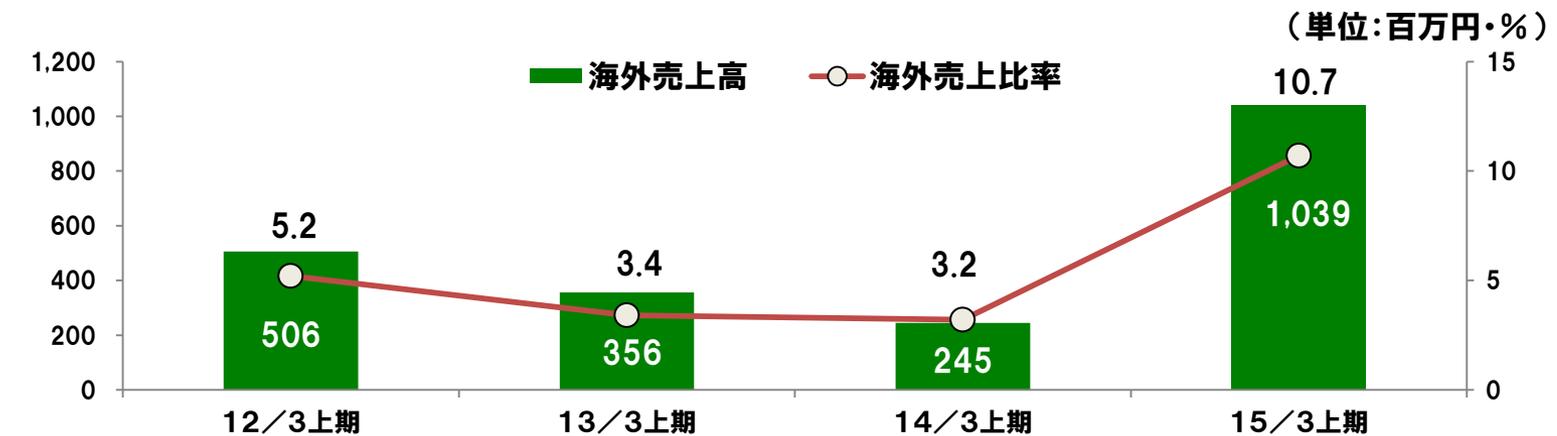
## 取扱商品別売上推移



# 販売先業種別売上構成比推移

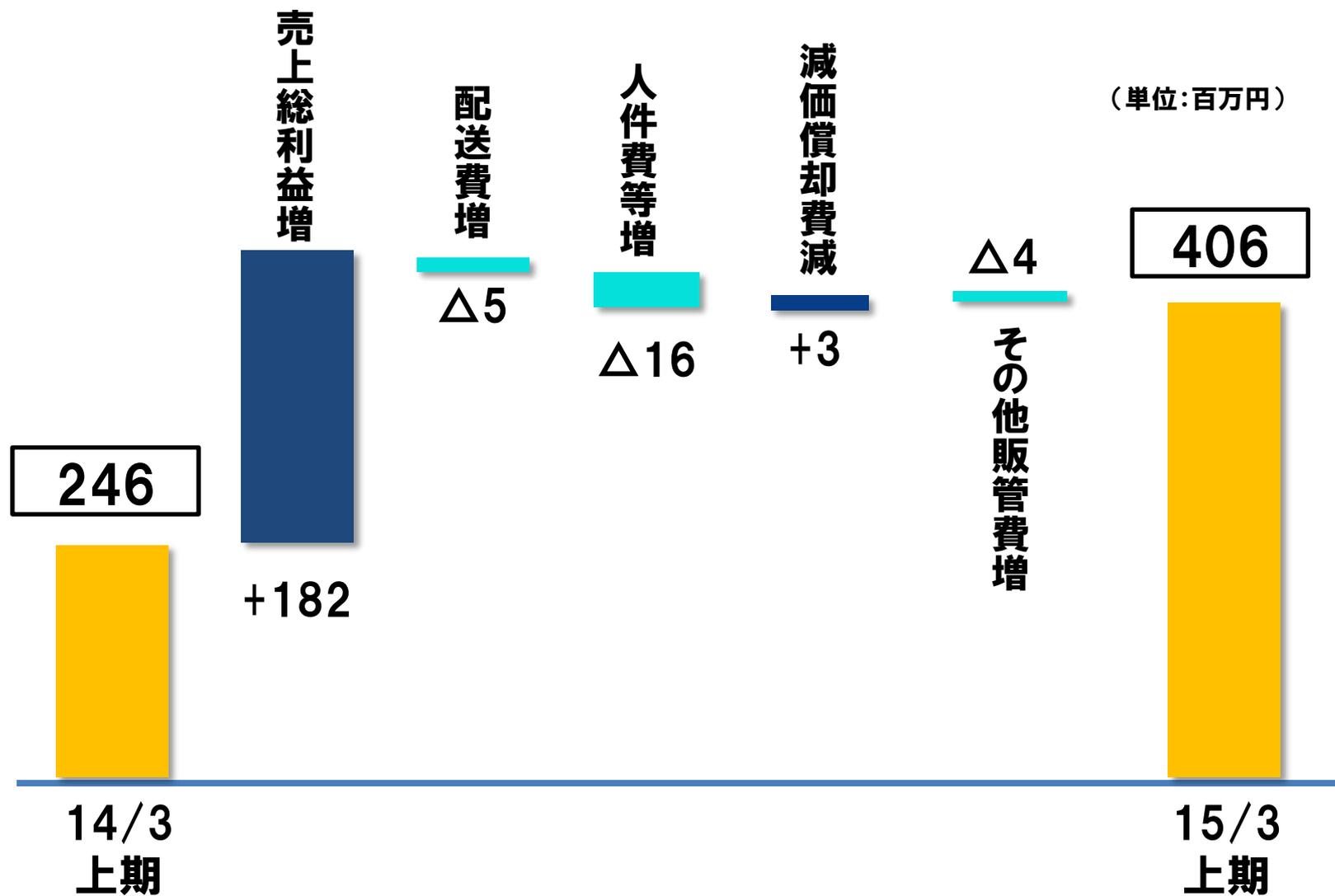


# 海外売上高・海外売上比率推移



(注)国別売上比率は、12/3期、13/3期、14/3期は通期ベース

# 営業利益増減分析



# 貸借対照表

(単位:百万円)

	14/3期末	構成比	14/9期末	構成比	増減額
<b>流動資産</b>	<b>14,264</b>	74.5%	<b>13,735</b>	72.4%	△529
<b>現金・預金</b>	<b>7,365</b>	38.4%	<b>6,115</b>	32.2%	△1,249
<b>受取手形・売掛金※</b>	<b>6,755</b>	35.3%	<b>7,436</b>	39.2%	+681
<b>商品</b>	<b>62</b>	0.3%	<b>75</b>	0.4%	+13
<b>固定資産</b>	<b>4,894</b>	25.5%	<b>5,235</b>	27.6%	+340
<b>資産合計</b>	<b>19,159</b>	100.0%	<b>18,971</b>	100.0%	△188
<b>流動負債</b>	<b>4,964</b>	25.9%	<b>5,406</b>	28.5%	+441
<b>支払手形・買掛金</b>	<b>4,583</b>	23.9%	<b>5,023</b>	26.5%	+439
<b>固定負債</b>	<b>225</b>	1.2%	<b>245</b>	1.3%	+19
<b>(有利子負債)</b>	-	-	-	-	-
<b>負債合計</b>	<b>5,190</b>	27.1%	<b>5,651</b>	29.8%	+460
<b>純資産合計</b>	<b>13,968</b>	72.9%	<b>13,319</b>	70.2%	△649
<b>負債純資産合計</b>	<b>19,159</b>	100.0%	<b>18,971</b>	100.0%	△188

(※)電子記録債権を含む

# キャッシュフロー計算書

(単位:百万円)

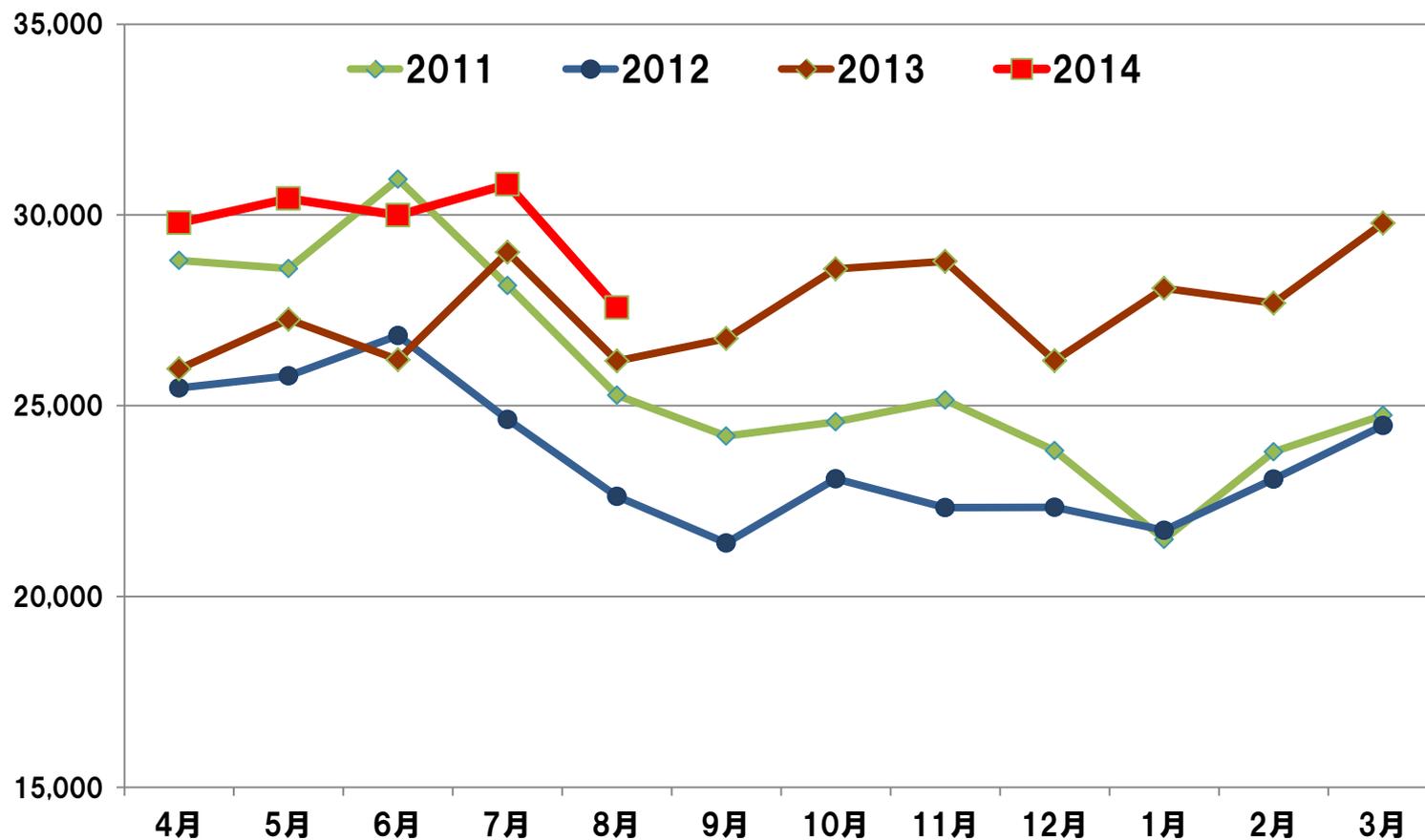
	14/3期 上期	15/3期 上期	増減額
営業キャッシュフロー	△291	48	+339
投資キャッシュフロー	△624	228	+852
財務キャッシュフロー	△237	△1,025	△788
現金及び現金同等品に係る換算差額	-	0	0
現金及び現金同等物の増減額	△1,152	△749	+403
現金及び現金同等物の期末残高	6,001	6,115	+114

## **2. 2015年3月期業績予想**

# 空気圧機器月次出荷金額推移(年度)

## ■ 空気圧機器の需要は堅調

(単位:百万円)



(出所)フルードパワー

# 得意先の設備投資動向

販売先業種	設備投資状況
デジタル機器	<ul style="list-style-type: none"><li>● 消費低迷で、家電関係の設備投資は低調推移を予想。</li><li>● スマホ及びタブレット端末向けの半導体、電子部品は堅調を見込む。</li><li>● 半導体製造装置関連の設備投資は不透明。</li></ul>
自動車・車載部品	<ul style="list-style-type: none"><li>● 国内販売の不振により、設備投資は慎重を予想。</li><li>● 海外販売は堅調持続を想定し、得意先海外子会社向け案件に期待。</li><li>● 内外のHV車向け車載部品(カーエアコン他)需要は好調持続予想。</li></ul>
伝導・FA・精密	<ul style="list-style-type: none"><li>● デジタル一眼レフカメラは需要回復傾向。</li><li>● 海外におけるプリンター関連得意先の設備投資は継続の見込み。</li></ul>
医療・食品	<ul style="list-style-type: none"><li>● 設備投資需要は堅調継続を予想。</li></ul>
環境・エネルギー	<ul style="list-style-type: none"><li>● 震災復興需要及び経済対策効果などで堅調続く見込み。</li></ul>

# 取扱商品別売上高予想

(単位:百万円)

	14/3期		15/3期予想		
	実績	構成比	予想	構成比	前年比
制御機器	6,151	37.7%	6,300	37.1%	+2.4%
F A 機器	7,097	43.4%	7,600	44.7%	+7.1%
産業機器	3,084	18.9%	3,100	18.2%	+0.5%
全社計	16,333	100.0%	17,000	100.0%	+4.1%

# 2015年3月期業績予想

(単位:百万円)

	14/3期 実績	15/3期 予想	前年比 (増減率)
売上高	16,333	17,000	+4.1%
営業利益	627	750	+19.5%
(営業利益率)	(3.8%)	(4.4%)	(+0.6p)
経常利益	717	800	+11.4%
(経常利益率)	(4.4%)	(4.7%)	(+0.3p)
当期純利益	429	500	+16.5%

### **3. 経営課題と今期の重点施策推進状況**

- ① **新たな成長分野の販路開拓**  
(マーケティング力の強化)
- ② **次世代に貢献する有望商品発掘**  
(市場ニーズの変化への対応)
- ③ **海外戦略の強化**  
(製造業における国内空洞化への対応)

# 重点施策の推進状況

## 感動を顧客・仕入先に！

- 1 有望な大口得意先の新分野の開拓
- 2 得意先の海外拠点需要取り込み
- 3 将来の収益源としての新商品の販売強化
- 4 強い社員の育成(若い社員の教育)

**車載部品メーカーへの攻略**  
**内需型有望製造業の取り込み**  
**ベトナム駐在員事務所設立**  
**(2014.7.23)**  
**フィルター販売の育成継続**

+

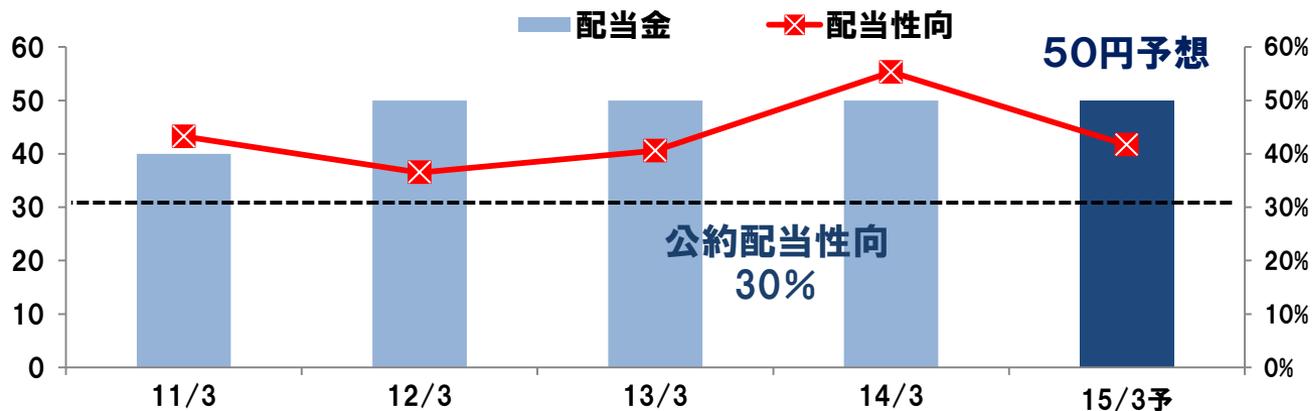
**新たな成長製造業の貪欲な開拓営業強化**

**高付加価値商品(装置＝システム)販売の積極的推進**

## 4. 株主還元

# 株主還元

## ➤ 1株当たりの配当金推移



## ➤ 今期の追加株主還元

上期に**自社株式の買付実施**

☆**経営目標**☆  
**ROE 10%**

この資料には、弊社の2014年11月27日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。世界経済・競業状況等に関わるリスクや不安定要因により実際の業績が記載の数値と大幅に異なる可能性があります。

従いまして、その内容につきましては、当社は一切責任を負うものではありませんのでご了承ください。また、本プレゼンテーションは、投資を勧める目的のものではありません。

### [問い合わせ先]

株式会社 鳥羽洋行

管理本部総務グループIR担当

住所：〒112-0005 東京都文京区水道2丁目8番6号

電話番号：03-3944-4031

FAX番号：03-3944-4091

Eメール：kanri-01@toba.co.jp